

日本原子力発電株式会社  
取締役社長 村松 衛 殿

## 東海第二原発の再稼働方針決定への抗議と廃炉を求める申し入れ

2019年2月22日

日本共産党茨城県委員会 委員長 田谷 武夫  
同 茨城県議会議員 山中たい子  
江尻 加那  
同 市町村議員団

御社は本日、茨城県、東海村、水戸市に東海第二原発の再稼働をめざす意向を表明しました。これは、「再稼働はやめてほしい」という圧倒的多数の県民の願いに真っ向から対決するものであり、今回の表明に対し強く抗議するとともに、再稼働断念と廃炉をあらためて求めます。

御社が果たすべき社会的責任は、福島第一原発事故の教訓に真摯に向き合うことであり、運転期限40年のルールに従い、東海第二原発の廃止措置に速やかに移行させることです。

どんな対策を講じても過酷事故のリスクをゼロにすることができない以上、再稼働を受け入れることはできません。また、再稼働によって使用済み燃料がさらに増えることも容認できません。

最優先で守らなければならないのは県民の生活や生業、命の尊厳です。そのためには再稼働しないことが最も確かな安全策です。

よって、日本共産党は、「原発ゼロ」をめざす立場からも、再稼働方針の撤回を強く求めると同時に、廃炉の決断を求めます。